

ハッピー通信

29

ハッピー通信では毎月、当社のオリジナル賃貸住宅「ハッピーマンション」「ハッピーマイホーム」の現オーナー様、もしくは検討中のオーナー様に、コンサルティング事業部の石山がインタビューを行い、その後の経営状態やサービスに関する感想などをお伺いします。

オーナーインタビュー 58

いわき市在住



S 様

石山：今回はハッピーマイホームの建築をお考えのS様にお話を伺いました。

S様は何故、当社の戸建てのハッピーマイホームの建築をお考えになったのですか？

S 様：古い戸建ての入居者が退去し、建て替えかリフォームを考えている時に888万円のキャンペーンを聞いたことがきっかけです。

石山：なるほど。当社のハッピーマイホームは価格だけでなく、設備もこだわっているのですが、どうでしたか？

S 様：資料だけじゃなく、見学会でもみせてもらいましたが、設備もかなり良く、収納も多くて良いと思いました。

石山：ありがとうございます。

S様に見ていただいた他にも、別の間取がございますので、そちらもご検討ください。

S 様：他にも間取があるんですね。ぜひ検討してみます。

ハッピーマイホームの間取りは数パターンご用意しているので、土地に合わせた建て方ができます。家主様の土地の状況に合わせてご提案できますので是非ご相談ください

インタビューより一言

コンサルティング事業部
係長

イシヤマ ショウタ

石山 翔太



石山
の
コンサル
の
こんにちは



こんにちは。コンサルティング事業部の石山です。来年の2月に東京ドームで、私が毎週聞いているオーディオのラジオのイベントがあり、それに申し込んでいるのですが、倍率が高くなかなかチケットが取れません。友達も皆取れていないようなので、私もチケットが取れるか不安です。イベントグッズのネット販売も始まるようなのでグッズだけでも買って、チケットが当たるよう祈っています。



ハッピー通信

29

ハッピー通信では毎月、当社のオリジナル賃貸住宅「ハッピーマンション」「ハッピーマイホーム」の現オーナー様、もしくは検討中のオーナー様に、コンサルティング事業部の高橋がインタビューを行い、その後の経営状態やサービスに関する感想などをお伺いします。

オーナーインタビュー57

県外在住



H様

高橋：本日は、空き家となった一軒家の売却、リフォーム、建て替え等を検討していく中で、ハッピーマンション建築の計画をされることになったH様にインタビューをさせていただきます。
H様は県外在住ですが、この宅地（一軒家）はご両親から受け継がれたものでしょうか。

H様：そうです。両親は元気ですが、3人の兄弟姉妹に受け継ぐものを決めてもらいました。今年の9月に、20年以上も借りてくださっていた方が引っ越して空き家となり、両親からどのようにしてもよいから、使い道を考えるように言われました。

高橋：20年以上も借りていた方が、自分から引越されたことは幸運だったと思います。貸主様からの退去依頼で引越していただくのとは、全く違います。

H様：それは知っていました。両親は2～3年前から借主に言っていたようです。両親との良好な人間関係もあり、スムーズに引越しをしていただけました。

高橋：ハッピーマンションを検討される決め手は何ですか？

H様：お金です。売却、リフォーム、建て替え、ハッピーマンションの収益を全部計算しました。売却の場合は、税金がどの位かかり手元に残る金額がいくらになるかも調べました。当然、賃貸住宅との比較もしました。

高橋：その結果がハッピーマンションですね。

H様：はい、両親も商売をしています。私は小さい時から収益性については興味がありました。その結果がハッピーマンションです。

高橋：H様、ありがとうございました。
最近、事業性、収益性と言われるお客様が多くなってきました。

この土地をどのようにしたらよいの？と多く質問を受けます。
仕事上はハッピーマンションを勧めなければならないことは十分理解しています。
建てれば入居者が入る時代は終わっているので、自分自身の提案力に磨きをかけないといけなと思っています。

インタビューより一言

コンサルティング事業部
課長

タカハシ ミツル

高橋 光則



こんにちは
高橋
ミツル



歴代の日本人ピッチャーの中で一番は誰かという、私個人的には“ダルビッシュ有”だと思っています。
彼の高校時代に深く関わった方が、彼の人柄について聞かれると、「頭が良い」「良い意味で計算高い」「優しい人間だ」と、答えるそうです。
世間一般のイメージとは少し違いますね。
甲子園の決勝で投げられなかった時、負け投手となってしまった仲間のピッチャーに「自分が投げられなくてごめん。」と謝りました。
言われた選手は、宝物のようにその言葉を今でも思いだすそうです。

